

目次

はじめに

第1章 外交の意義

..... I

- 主権国家と国益 2
- 主権国家体制とパワーポリティクス 5
- ハイポリティクスとロウポリティクス 7
- 新たな国際社会の担い手の登場 9
- 複合的相互依存関係 10
- 主権国家体制の相対化 15

第2章 外交交渉と国際会議

..... 19

- 交渉の意味 20
- 外交のウラとオモテ 25
- 交渉の準備と舞台裏 27
- 交渉後 31
- サブとロジ 32

第3章 外交政策

..... 34

- 外交の基本原則・理念 35
- 外交政策のヒエラルキー 37

第4章 外交と内政……………41

政策決定プロセスのモデル 41 日本における外交政策の決定 44 外交政策と対外政策 46 外交は内政の延長 49

第5章 外交と情報（インテリジェンス）……………53

情報の重要性 53 外交官Ⅱスパイ？ 54 インテリジェンスとは何か 54  
インテリジェンスの担い手 56 外務省のインテリジェンス活動 57 イン  
テリジェンスの手法 61 他のインテリジェンス機関 62

第6章 外交と軍事……………67

外交官と兵士 67 外交の失敗としての戦争の可能性 69 軍事力の機能 71  
日本の場合 75

第7章 ソフトパワーとパブリック・ディプロマシー……………77

ハードパワーとソフトパワー 77 パブリック・ディプロマシー——広報文化  
外交の新たな形 82

